

トラスコ中山、新基幹システム「パラダイス 4」を稼働

機械工具卸売商社のトラスコ中山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山哲也、以下 トラスコ中山）と、SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 洋史、以下 SAP ジャパン）は、トラスコ中山が令和 8 年（2026）1 月 5 日に SAP S/4HANA® Cloud Private Edition を基盤とした新基幹システム「パラダイス 4」を稼働したことをお知らせします。

■概要

トラスコ中山は、令和 8 年（2026）1 月 5 日（月）に新基幹システム「パラダイス 4」を稼働しました。今後のデジタルサービス展開および業務効率化をよりスピーディに推進するため、従来の SAP S/4HANA®（オンプレミス環境※）から、戦略的クラウド基盤である SAP S/4HANA Cloud Private Edition へ移行しました。

※自社でサーバーやシステムを保有・運用する形態



■背景

トラスコ中山は、日本のモノづくり現場を支えるプラットフォーマーとして、自社保有の在庫、物流システム、またそれらを活用したデジタルサービスにより、効率的な調達環境を提供することで、サプライチェーン全体の利便性向上に取り組んでいます。社内の業務改革とともに「問屋」として流通の中流にいる同社がデジタルを活用し DX を図ることで、サプライチェーン全体の商習慣の変革を進めています。令和 2 年（2020 年）1 月の基幹システム「パラダイス 3」稼働を皮切りに、「サプライチェーンの中で自動化できる仕事は、全て自動化する」ことを目指し、AI 見積「即答名人」や、在庫管理システム「ZAICON（ザイコン）3」など、業務改革と DX を推進してきました。こうした取組みを支える基幹システムには、1 日あたり約 20 万行に及ぶご注文に対して即納を実現するための、大量のデータをリアルタイムかつ正確に処理する高い性能と安定性が求められています。さらに、2030 年までに在庫アイテム数 100 万アイテムへの拡大、2030 年に売上高 5,000 億円規模の達成を見据え、将来的な業績拡大を見据えた処理性能の段階的な拡張も不可欠となっています。

今回稼働した「パラダイス 4」は、ロジスティクスや会計を支える中核基盤であると同時に、同社が展開する各種デジタルサービスを支える基盤システムです。トラスコ中山は、基幹業務を安定的に支えてきた実績、クラウド環境における高い安定性と拡張性、ならびに同社の競争優位性を生み出す独自サービスを実現可能にするカスタマイズ性を備えた最適な基盤として、SAP S/4HANA Cloud Private Edition を選定しました。

■トラスコ中山のデジタルサービスのご紹介

トラスコ中山では、「どのような能力を持つべきか」というありがたい姿（能力目標）を実現するためには、デジタルの力が不可欠であると考え、以前からデジタルを活用してきました。データを「核」とした様々なデジタルサービスと在庫の連携により、サプライチェーン全体の利便性向上につなげています。

ありがたい姿はこちら



開始時期	サービス名	詳細
令和 2 年 (2020)	業務連携サイト 「POLARIO（ポラリオ）」	仕入先様との見積対応や発注・納期回答などの業務プロセスを一元化したシステムです。仕入先様への問い合わせが減少し、仕入先様の負担減につながり、また得意先様からの問い合わせに迅速に回答できます。
令和 2 年 (2020)	在庫管理システム 「ZAICON（ザイコン） 3」	商品の必要在庫数を売上実績から予測計算する在庫管理システムです。商品の最適な発注点・最大点を自動計算するなど登録の手間を削減し、効率化につなげています。
令和 2 年 (2020)	AI 見積 「即答名人」	AI と高度な分析処理により最適価格を瞬時に計算し、人手を介さず自動的に見積回答を行うことができ、得意先様への回答は最短で 5 秒まで短縮。お客様への回答スピード向上につなげています。



報道関係者 各位

令和 8 年（2026）1 月 26 日
トラスコ中山株式会社
証券コード 9830

■SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、SAP SE の日本法人として 1992 年に設立されました。SAP（NYSE:SAP）は、エンタープライズアプリケーションとビジネス AI のグローバルリーダーとして、ビジネスとテクノロジーの融合を推進しています。50 年以上にわたり企業と共に歩み、進化を続け、財務、調達、人事、サプライチェーン、カスタマーエクスペリエンスなどのビジネスクリティカルな業務を統合し、お客様のビジネスを成功へと導く支援をしています。詳細は、こちらからご覧ください。<http://www.sap.com/japan>

###

この文書には、将来の事象に関する予測、見通し、その他の将来予想についての記述が含まれています。これらの記述は現在の期待値、予測、仮定に基づいており、実際の結果や成果が予想と大きく異なる可能性があるリスクや不確実性を伴います。これらのリスクや不確実性に関する詳細情報は、証券取引委員会（SEC）に提出された資料に記載されています。特に、SAP の 2024 年度の年次報告書（様式 20-F）のリスク要因セクションに詳細が記されています。

© 2026 SAP SE. All rights reserved.

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他の商標情報および通知については、<https://www.sap.com/copyright> をご覧ください。

プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので予めご了承ください。

「がんばれ!!日本のモノづくり」を企業メッセージとし、プロツールの供給を通じて、日本のモノづくりに貢献します。
事業拠点：国内拠点 90 か所 本社 2 か所／国内営業拠点 60 か所／国内物流拠点 28 か所（準備中 3 か所）
海外拠点 7 か所 タイ、インドネシア、アメリカ、ドイツ、台湾、香港（現地法人 3 か所、仕入拠点 4 か所）
発行責任者 | トラスコ中山株式会社 経営企画部 部長 高田 真由美
お問い合わせ | 経営企画部 広報 I R 課 課長 吉見 今日子、小川 沙樹
TEL 03-3433-9840 MAIL info@trusco.co.jp URL <https://www.trusco.co.jp/>

